

NY マーケットレポート (2014年10月29日)

NY 市場では、米国の主要な経済指標の発表がなく、午後に予定されている FOMC の金融政策発表を控えて様子見ムードも強く、ドルは序盤から小動きの展開となった。しかし、FOMC では、利上げについては慎重な姿勢をあらためて示すとの思惑もあり、やや主要通貨に対して軟調な動きも見られた。一方、クロス円は、欧州の堅調な株価動向などを背景に、堅調な動きとなった。そして、FOMC では、量的緩和策の終了が決定されたことを受けて、ドルが主要通貨に対して上昇となった。また、利上げ前倒しの可能性が意識され、日米金利差が拡大するとの思惑から円売り・ドル買いが進んだ。ただ、株価が下落したことを受けて、クロス円は下落する動きとなった。また、NZ ドルは、金融政策発表で政策金利が据え置きとなったが、NZ 中銀が現行の為替相場の水準は正当化できないと指摘したことを受けて、主要通貨に対して下落する動きとなった。

2014/10/29 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	108.09	108.24	107.99
EUR/JPY	137.65	137.80	137.59
GBP/JPY	174.39	174.63	174.36
AUD/JPY	95.89	95.93	95.67
EUR/USD	1.2738	1.2748	1.2728

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	108.15	107.95
EUR/JPY	137.76	137.42
GBP/JPY	174.43	174.07
AUD/JPY	96.12	95.81
EUR/USD	1.2746	1.2724

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	15553.91	+224.00
ハンセン指数	23819.87	+299.51
上海総合	2373.03	+35.16
韓国総合指数	1961.17	+35.49
豪ASX200	5447.68	-4.92
インドSENSEX指数	27098.17	+217.35
シンガポールST指数	3224.03	+12.38

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6453.87	+51.71
仏CAC40	4110.04	-2.03
独DAX	9082.81	+14.62
ST欧州600	328.78	+0.53
西IBEX35指数	10247.80	-147.00
伊FTSE MIB指数	19157.41	-319.21
南ア 全株指数	49116.76	+655.83

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	108.90	108.97	108.02
EUR/JPY	137.61	138.03	137.42
GBP/JPY	174.36	174.69	174.02
AUD/JPY	95.76	96.28	95.55
NZD/JPY	84.97	86.18	84.60
EUR/USD	1.2638	1.2771	1.2633
AUD/USD	0.8795	0.8911	0.8776

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16974.31	-31.44
S&P500	1982.30	-2.75
NASDAQ	4549.23	-15.07
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	14527.57	-96.68
🇧🇷 ボルサ指数	44238.94	+199.30
🇨🇦 ボベスパ指数	51049.32	-1280.71

10/30 経済指標スケジュール
09:00 【豪】9月HIA新築住宅販売
09:30 【豪】3Q輸出物価指数
13:00 【日】9月自動車生産
16:00 【日】9月UBS消費指数
16:00 【英】10月ネーションワイド住宅価格
17:00 【スイス】10月KOF先行指数
17:55 【ドイツ】10月失業率
18:30 【南ア】9月生産者物価指数
19:00 【欧】10月サービス業信頼感
19:00 【欧】10月業況判断指数
19:00 【欧】10月消費者信頼感
19:00 【欧】10月経済信頼感
19:00 【欧】10月鉱工業信頼感
21:00 【南ア】9月財政収支
21:30 【米】3Q GDP
21:30 【米】3Q個人消費
21:30 【米】新規失業保険申請件数
21:30 【米】失業保険継続受給者数
22:00 【独】10月消費者物価指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1224.90	-4.50
NY 原油	82.20	+0.78
CME コーン	375.25	+10.75
CBOT 大豆	1049.00	+34.00

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.49%	0.39%
3年債	0.90%	0.82%
5年債	1.59%	1.51%
7年債	2.01%	1.96%
10年債	2.32%	2.29%
30年債	3.05%	3.07%

10/30 主要会場・講演・その他予定
米7年債入札
イエレンFRB議長 講演

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 108.16 ユーロ/円 137.67 ユーロ/ドル 1.2732

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6446.14	+43.97	ダウ INDEX FUTURE	126935	-1
仏 CAC40	4118.55	+5.88	S&P500 FUTURE	1977.10	-3.00
独 DAX	9127.39	+59.20	NASDAQ FUTURE	4083.00	-11.00

(出所:SBILM)

21:30

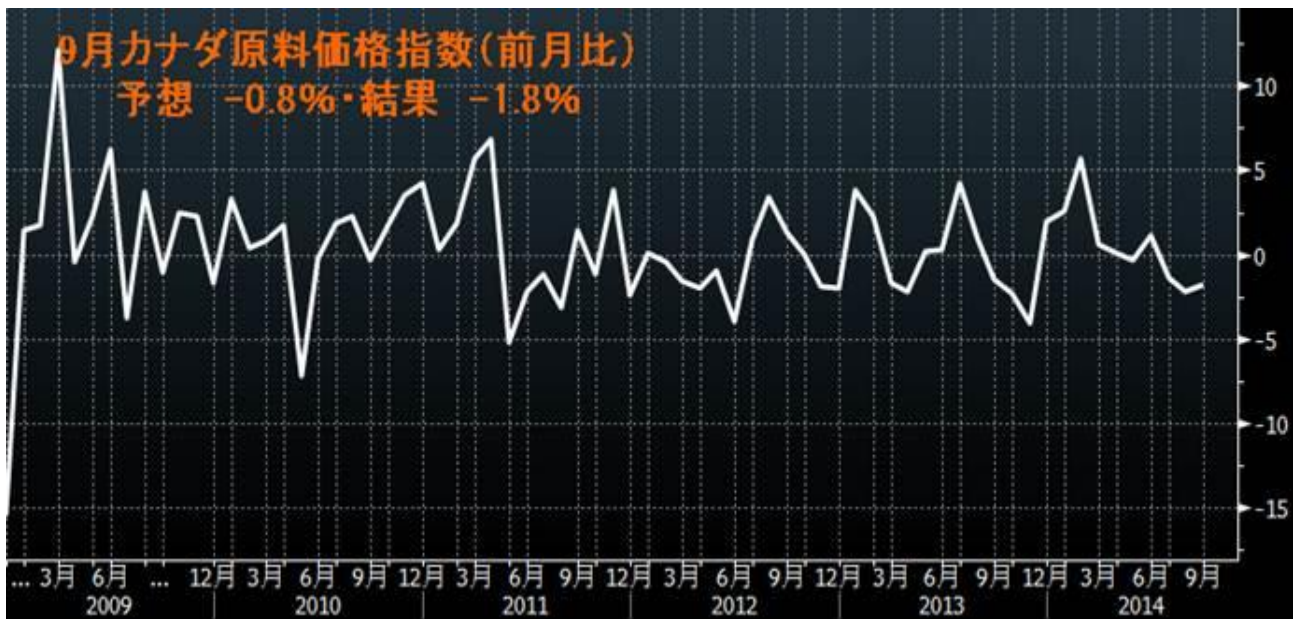
◀ 経済指標の結果 ▶

9月カナダ鉱工業製品価格(前月比) -0.4%(予想 -0.2%・前回 0.3%)
 前回発表の0.2%から0.3%に修正

9月カナダ原料価格指数(前月比) -1.8%(予想 -0.8%・前回 -2.2%)



(出所:ブルームバーグ)



22:33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17027.80	+22.05
ナスダック	4551.92	-12.38

(出所:SBILM)

《 経済指標のポイント 》

MBA(全米抵当貸付銀行協会)の住宅ローン申請指数は、-6.6%と1ヵ月ぶりに低下した。購入と借り換えの申請が共に減少したことが要因となった。構成指数では、購入指数は-5.0%と2月以来の低水準となり、借り換え指数は-7.4%となった。30年固定金利型の住宅ローン金利は、4.13%(前週4.10%)と5週間ぶりに上昇となった。また、15年固定金利型は3.28%(3.28%)で、前週から変わらなかった。そして、申請全体に占める借り換えの割合は64.5%(前週65%)を下回った。

23:30

《EIA米週間在庫統計》

原油在庫・・・206万バレル増加

ガソリン在庫・・・124万バレル減少

留出油在庫・・・529万バレル減少

23:40

《 NY株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、米主要企業の好調な決算発表が相次ぎ、米経済の先行き期待から買いが先行したものの、主要株価はまちまちの展開が続いている。また、米国の金融政策を決めるFOMCの結果発表を控えて様子見ムードも強く、値動きは限定的となっている。

《 海外の話題 》

ニュージーランドのキー首相は、国旗変更の是非を問う国民投票を実施すると発表した。公募などを経て2015年9月までに新デザインの候補を3~4案に絞り込み、この中から一つを選ぶ国民投票を2015年11~12月に実施する。さらに現国旗と新デザインの国旗のどちらかを選ぶ国民投票を2016年4月に実施する。同国国旗は、オーストラリアの国旗と似ており、デザイン変更を巡って賛否両論がある。

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 17013.44 (+7.69)、 S&P500 1985.00 (-0.05)、 ナスダック 4545.15 (-19.14)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、米 FOMC 結果発表や米 5 年物国債入札を控えて投資家の中で警戒感が広がり、売りが先行した。

午前の利回りは、30 年債が 3.08%（前日 3.07%）、10 年債が 2.31%（2.30%）、7 年債が 1.98%（1.97%）、5 年債が 1.53%（1.52%）、3 年債が 0.84%（0.83%）、2 年債が 0.43%（0.40%）。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6453.87	+51.71
仏 CAC40	4110.04	-2.03
独 DAX	9082.81	+14.62
ストック欧州 600 指数	328.78	+0.53
ユーロファースト 300 指数	1319.34	+2.25
スペイン IBEX35 指数	10247.80	-147.00
イタリア FTSE MIB 指数	19157.41	-319.21
南ア アフリカ全株指数	49116.76	+655.83

（出所：SBILM）

《 欧州株式市場 》

欧州株式市場は、米 FOMC の結果発表を控えて全般的に様子見気分が強い中で、米国は現行のゼロ金利政策が当面維持するとの期待から、主要株価は堅調な動きとなった。



（出所：ブルームバーグ）

《 欧州のポイント 》

①ドイツ連邦統計庁によると、対ロシア輸出額は 8 月に前年比-26.3%となり、2009 年の金融危機以来となる大幅な落ち込みとなった。ロシアへの経済制裁が、ドイツ経済に影を落としていることが鮮明となった。8 月のロシアへの輸出は 23 億ユーロ（29 億 3000 万ドル）だった。1-8 月では 203 億ユーロとなり、前年比-16.6%となった。輸出のうち機械（全体の 22.6%）が-17.2%、自動車と自動車部品（19%）が-27.3%、化学製品（10%）が-5.9%となった。

②ECB が公表した四半期ごとの「銀行貸出調査」によると、ユーロ圏の銀行融資に対する企業の需要は第 3・四半期に増え、第 4・四半期も急速に拡大することが見込まれている。調査によると、ユーロ圏の銀行は第 3・四半期に企業・家計向け融資基準を緩めた。企業向けは第 4・四半期に一段と緩める見込み。ECB は報告書の中で「ユーロ圏の主要国のうち、企業向け融資基準が差し引きで緩和されたのはフランスとドイツ。一方、イタリアとスペインは引き続き横ばいで、オランダでは引き締められた」と明らかにした。住宅ローン基準については、イタリアとスペイン、オランダで変わらず。差し引きでみると、フランスでは顕著に緩和されたほか、ドイツでは引き締められた。

2 : 00

◀米財務省 5 年債入札▶

最高落札利回り 1.567% (前回 1.800%)
 最低落札利回り 1.450% (前回 1.690%)
 最高利回り落札比率 66.90% (前回 65.80%)
 応札倍率 2.36 倍 (前回 2.56 倍)

3 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

FF 金利誘導目標 0.00~0.25% (予想 0.00~0.25%・前回 0.00~0.25%)

米量的緩和第 3 弾 0 億ドル (予想 0 億ドル・前回 150 億ドル)

米連銀・国債購入 0 億ドル (予想 0 億ドル・前回 100 億ドル)

米連銀・MBS 買入れ 0 億ドル (予想 0 億ドル・前回 50 億ドル)



(出所:ブルームバーグ)

3 : 00

◀ FOMC 声明 ▶

- ・「量的緩和第 3 弾の終了を決定」
- ・「FF 金利誘導目標を 0-0.25% のレンジで維持」
- ・「失業率は低下、雇用は着実に伸びている」
- ・「労働市場のたるみは緩やかに縮小しつつある」
- ・「『相当な期間』という文言を維持」
- ・「コチャラコタ総裁が反対票」



3 : 40

NY金は、中心限月が前日比 4.50 ドル安の 1 オンス=1224.90 ドルで取引を終了した。

4 : 10

NY原油は、中心限月が前日比 0.78 ドル高の 1 バレル=82.20 ドルで取引を終了した。

5 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

ニュージーランド 政策金利発表 3.50% (予想 3.50%・前回 3.50%)



5 : 10

NZ中銀声明

- ・「政策調整前に分析の時期が必要」
- ・「為替相場の水準は正当化できず、持続不可能」
- ・「NZ中銀は追加利上げが必要になろうとの文言削除」
- ・「NZドルの一段の大幅下落を予想」
- ・「景気拡大継続に伴いインフレ率は加速の見通し」



(出所: ネットダニアー)

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1224.90	-4.50
NY 原油	82.20	+0.78

(出所: SBILM)

◀ NY金市場 ▶

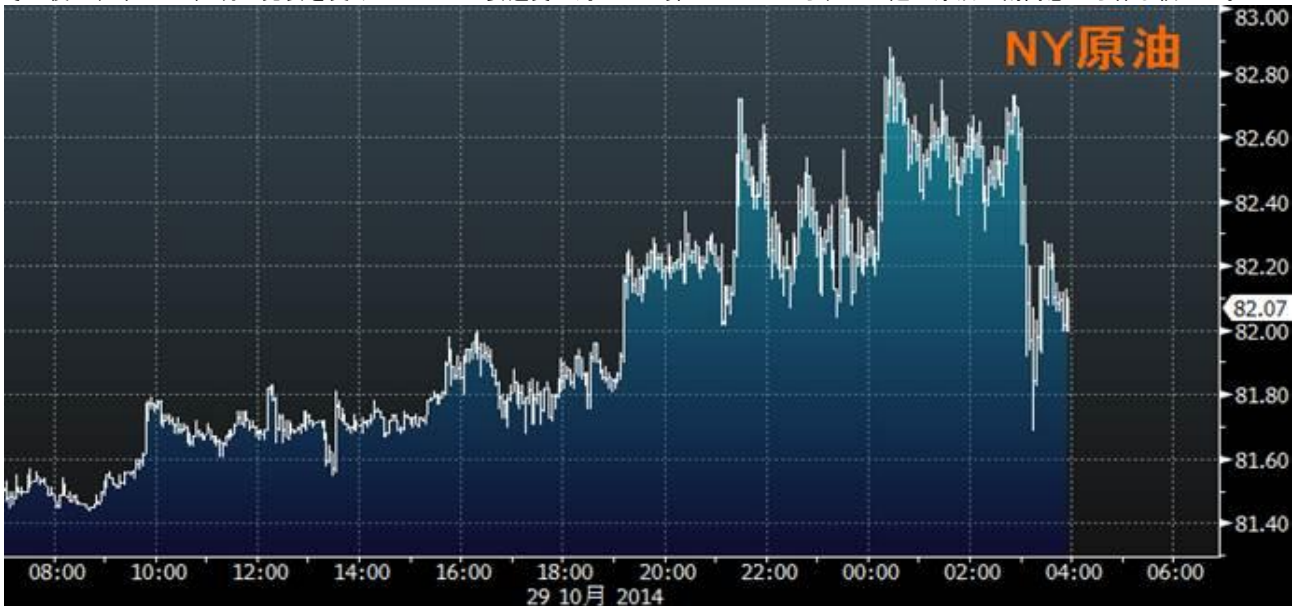
NY金は、米FOMCの結果発表を前に積極的な買いが手控えられた。その後、FOMCが量的緩和第3弾の終了を決めたことや、FOMC声明が雇用情勢の判断を上方修正したことを受けて売りが進み、時間外取引では一段安となった。



(出所: ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、米石油統計で原油在庫が市場の予想ほど増えなかったことから、需給の緩みへの懸念が後退し、買いが先行した。その後は、米 FOMC 声明の発表を受けてドルが主要通貨に対して上昇したことから、ドル建て原油の割高感から伸び悩んだ。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16974.31	-31.44	17065.50	16895.38
S&P500 種	1982.30	-2.75	1991.40	1969.04
ナスダック	4549.33	-15.07	4564.44	4517.02

(出所:SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、米主要企業の好調な決算発表が相次ぎ、米経済の先行き期待から買いが先行したものの、主要株価は上値の重い動きとなった。そして、米 FOMC の結果発表を受けて、一段の下げとなる場面もあった。しかし、終盤には下げ幅を縮小する動きとなった。ダウ平均株価は、序盤は堅調な展開で始まったものの、その後は軟調な動きとなった。そして、一時前日比で 110 ドル安まで下げる場面もあった。



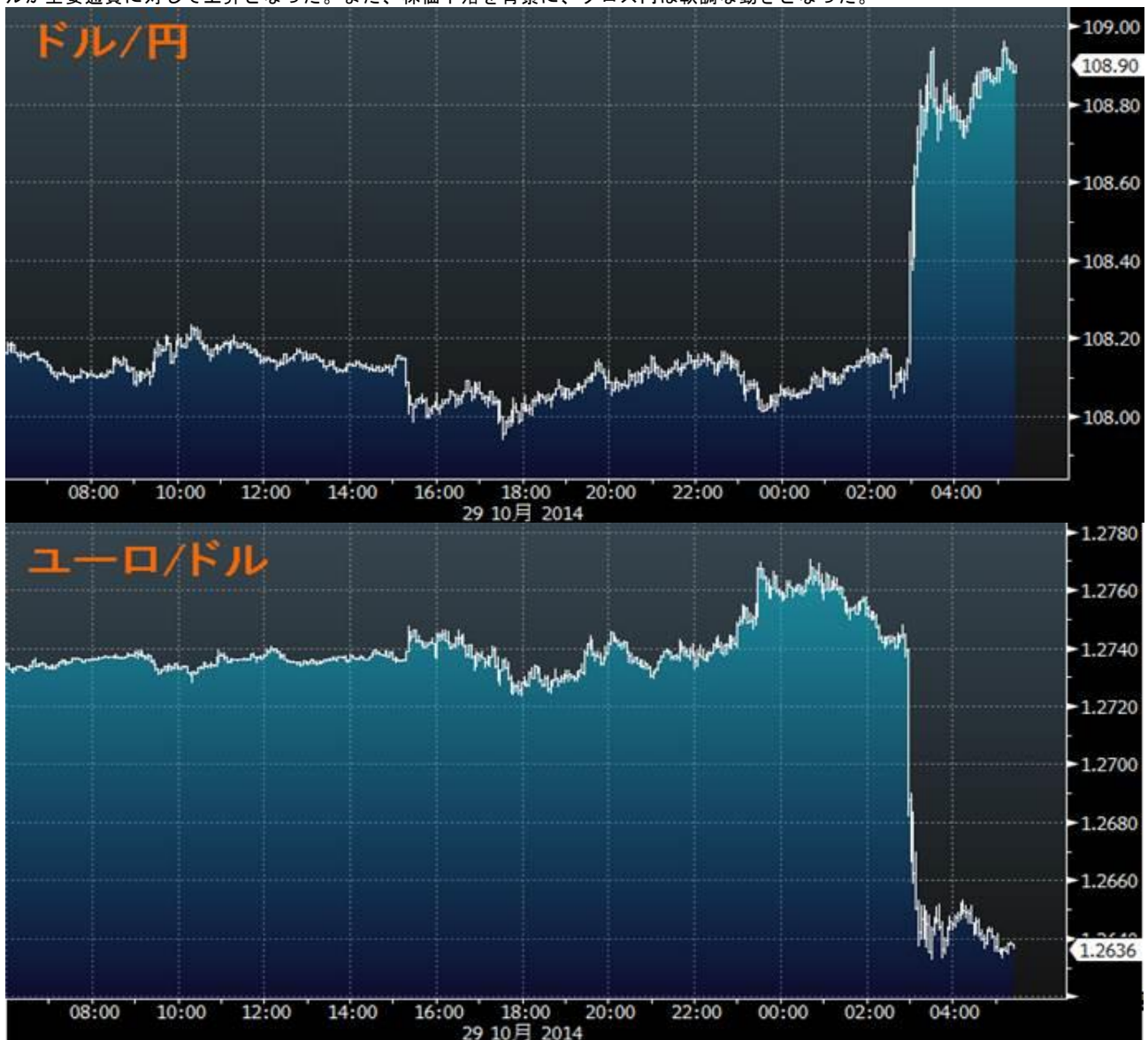
(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	108.90	108.97	108.02
EUR/JPY	137.61	138.03	137.42
GBP/JPY	174.36	174.69	174.02
AUD/JPY	95.76	96.28	95.55
NZD/JPY	84.97	86.18	84.60
EUR/USD	1.2638	1.2771	1.2633
AUD/USD	0.8795	0.8911	0.8776

(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤は米国の経済指標の発表がなく、FOMC を控えて様子見ムードも強く、ドル円は小動きの展開が続いた。一方クロス円は、欧州の堅調な株価動向を背景に、堅調な動きとなった。そして、FOMC では緩和策の終了が決定されたことからドルが主要通貨に対して上昇となった。また、株価下落を背景に、クロス円は軟調な動きとなった。



(出所: ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。